

しろがね特別支援学校版

学校再開

に向けた
しろ特ライン



Ver. 2

下線が変更箇所

登校前・登校時
学校生活
給食・食事
休校等の基準

- 毎朝、家庭・学園で検温する。オレンジファイルに記入する
- 37.0℃以上は家庭・学園で休養する。
 - ※1 平熱が低い場合や高い場合は、事前に学校に相談する。
 - ※2 欠席ではなく、出席停止扱いとする。
- 体温が37.0℃未満であっても、鼻水、咳、咽頭痛などの風邪症状がある場合は、家庭・学園で休養する。
- 校舎に入る前に非接触型体温計で検温をする。健康観察を行った上で家庭・学園に連絡し、37.0℃以上は帰宅・帰園する。別紙参照。
- 登校時にはマスクを持参・着用する。
- 予備の「緊急用マスク」をカバン等に入れておく。
- 健康観察記録表（オレンジファイル）を担任に提出する。
- こまめな水分補給のために、必要に応じて飲み物を持参する。
- 登校時は時間をずらして、順番に玄関に入る。友達や先生と、できるだけ1メートル以上はなれて登校する。
- 各学部とも玄関を入った所定の場所で、手指の消毒をする。

登校前・登校時



毎朝の検温



時差登校



はなれて歩く

- 登校後すぐと昼食後（昼食がない場合は下校前）に検温をする。
- 休み時間ごとや活動場所が変わるときは手を洗う。
- 水道を、一人ずつ使う。自分のハンカチで拭く。
- マスクがないときは、先生に伝える。
- 室内では常にマスクを着用する。
- 活動場所は換気のため、対角線上の2か所以上の窓を常に開けておく。
- 休み時間には、出入口のドアを開放する。
- こまめな水分補給をする。友達と向かい合わないようにする。
- 大きな声で話さない。
- 校内の、咳エチケットのポスターを見る。

学校生活



手洗い



マスク



換気

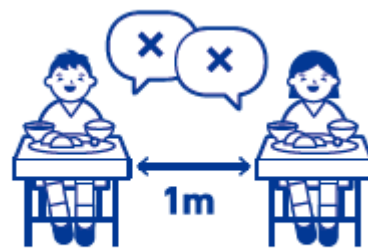
- 食事の前には、全員が手洗い、手指の消毒をする。使用する机・テーブルの消毒をする。
- 使用する机・テーブルの消毒をする。
- 給食の配膳は教職員が行う。
- 食事をする際には、机を向かい合わせにはせず、座席の間隔は1メートルを目安として、できるだけ空ける。
- 会話を控える。

※食事はマスクを外すことから、近距離で会話をする状況は、特に感染リスクが高い。

給食・食事



手洗い



1mはなれる

しゃべらない

- 児童生徒が感染者となった場合は、学校に連絡する。治癒するまで出席停止扱いとする。
- 児童生徒が濃厚接触者となった場合には、出席停止とする。期間は最後に濃厚接触した日から2週間とする。

休校等の基準

